

初参式・入園入学奉告式

去る三月十六日、赤ちゃんの初参り（初参式）と入園・入学を仏さまに奉告する入園入学奉告式が蔵本通支坊で行われました。

【初参式】
加登田 宗平
齊藤 智子
佐竹 風咲
島川 稀楽
立石 尚也
森 眞乃香
元中 唯優

【入園奉告式】
岩崎 学

【中学入学】
萬年 壮

【入学奉告式】
清水 航希
徳澤 美咲

島川 太一
森 美来理
向井 洋登



今年もシャンピーバルーンチーム広島の皆さんにおこしいただきました。おつとめとお話の後、楽しいショーを見ました。

第46回初参式・第16回入園入学奉告式



花まつり ネパール・カマンズ 本願寺開教使 ソナムさんに聞く

去る四月十二日、三津田支坊で、また同十六日は長ノ木本坊で、ネパールからソナムさんにおこしいただきお話を聞きました。

ソナムさんは、シッキムの生まれ。三歳からチベット僧として厳しい瞑想の修行をつんだ。身体も心も消滅して空を飛ぶ瞑想もできる



と豪語するソナムさんだが、それでも根強い煩惱に悩まされていた。そして、お釈迦さまがさとりをお開きになったインドのブツダガヤに参拝した時、向坊弘道さんの劇的な出遇いをする。首から下全身麻痺の向坊さんの念仏に惹かれ、ソナムさんは浄土真宗に転向、日本で学びを深め、カマンズに浄土真宗のお寺を建てた。

お寺の運営には本山の補助金では足りず、毎年布教に出る。チベット仏教には古いがあり、それをするとお金には困らないらしい。「でもボクはそれは捨てましたから」と微笑むソナムさんの目は輝いていた。